



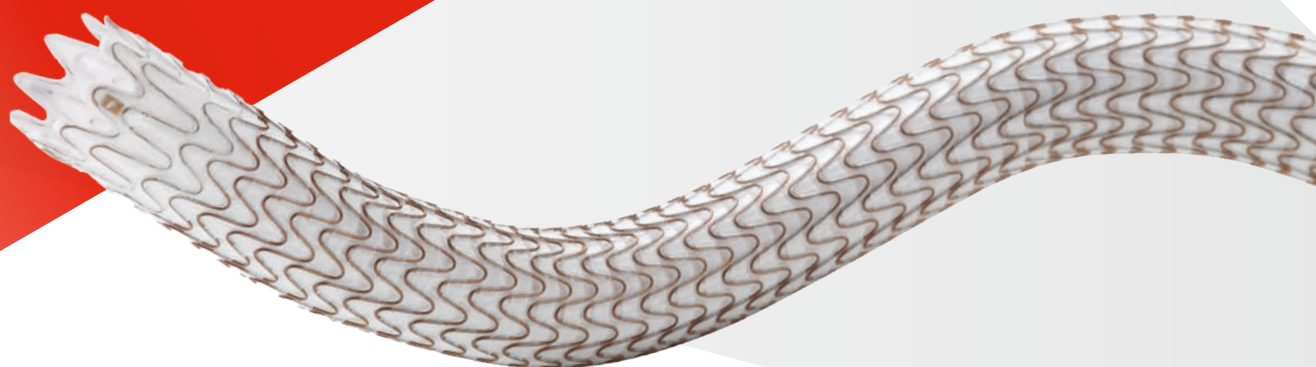
ゴア® バイアバーン® スtentグラフト

GORE® VIABAHN®

Endoprosthesis
with Heparin Bioactive Surface

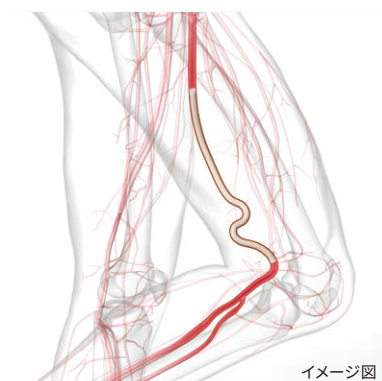
FOR YOUR CHALLENGING CASES

- SUSTAINED OUTCOMES,
FEWER REINTERVENTIONS



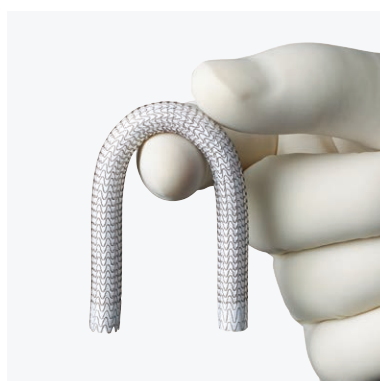
Together, improving life

製品特長



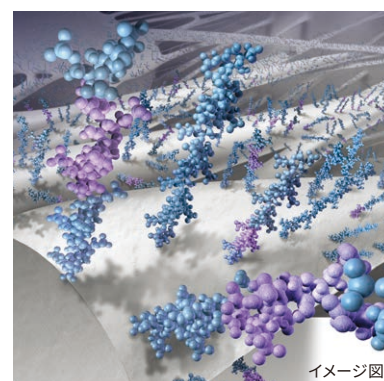
Endoluminal bypassの役割

- 血管壁の病変部をカバーし封じ込める、メカニカルバリア機能
- 最長25 cmまでのステントグラフト



追従性と耐久性を兼ね備えた設計

- ゴア独自の設計、フレーム構造によりひずみを抑え、耐久性を実現
- 柔軟性により屈曲部での血流を維持し、解剖学的に幅広く選択が可能



CBAS[®] Heparin Surfaceの抗血栓性

- ヘパリンボンディングによる抗血栓性
- 独自のエンドポイント共有結合により活性を維持し、抗血栓性の持続に寄与

ゴア[®] バイアバーン[®] ステントグラフト適応^a

浅大腿動脈の症候性末梢動脈疾患

対照血管径 4.0–7.5 mmの浅大腿動脈に、対象病変長10 cm以上の病変がある患者、またはステント内再狭窄病変がある患者の血流を改善する目的で使用する。

血管損傷

対照血管径4.0–12.0 mmの胸部・腹部・骨盤内の動脈（大動脈、冠動脈、腕頭動脈、頸動脈、椎骨動脈及び肺動脈を除く）に外傷性又は医原性血管損傷が生じ、止血困難な血液漏出のある患者の緊急処置に用いる。

人工血管内シャント 吻合部狭窄

人工血管内シャントの静脈側吻合部における狭窄又は閉塞の治療に用いる。

a. 電子添文より抜粋。全ての禁忌、警告、使用上の注意および有害事象に関する詳細は添付文書（電子化された添付文書）を参照のこと。



浅大腿動脈の症候性末梢動脈疾患における安全性と有効性

浅大腿動脈病変 国内市販後調査5年成績^a

登録患者の背景¹

24 cm

平均病変長

70%

慢性完全閉塞

40%

中等度 / 高度石灰化病変

臨床試験の主な結果

5年時の
Rutherford分類
0/1度の
患者の割合

87.0%

5年時の
TLR回避率

76.0%

5年時の
ABI平均値の改善

0.31

5年時
急性下肢虚血、
ステントフラクチャー

0件

ABI : Ankle-Brachial Index TLR : Target Lesion Revascularization

ステント内再狭窄 RELINE MAX²

病変背景

52%

50 mm以上のびまん性狭窄

29%

閉塞

33%

中等度/高度石灰化

臨床試験の主な結果

1年時
一次開存率

74.0%

3年時の
TLR回避率

65.0%

3年時
- 下肢大切断
- ステント破断

0件

3年時
Rutherford
分類1度以上改善

80%

外傷性または医原性の血管損傷に対する、国内市販後調査1年 追跡結果³

患者背景

外傷性:
13.2%

86.8%

医原性

対象血管

その他

21.1%

肝動脈

病変背景

18.4%

鎖骨下動脈

31.6%

腸骨動脈

臨床試験の主な結果

止血の成功

100%

a. Data on file 2023; W. L. Gore & Associates, Inc; Flagstaff, AZ.

References

1. Iida O, Ohki T, Soga Y, et al. Five-Year outcomes of the GORE VIABAHN Endoprosthesis for the treatment of complex femoropopliteal lesions from a Japanese post-market surveillance study. *Vascular Medicine* 2024;29(4):416-423. <https://journals.sagepub.com/doi/10.1177/1358863X241233528>
2. Soukas P, Becker M, Stark K, Tepe G; RELINE MAX Investigators. Three-year results of the GORE® VIABAHN® endoprosthesis in the superficial femoral artery for in-stent restenosis. *Journal of the Society for Cardiovascular Angiography & Interventions* 2023;2(6)Part A:101183.
3. Anai H, Tanaka T, Nishiofuku H, et al. Evaluation of VIABAHN® Endoprosthesis for thoracic, abdominal, and pelvic artery injuries. *Interventional Radiology* 2025;10:e2024-0038.

品番	ステント グラフト径 (mm)	ステント グラフト長 (cm)	推奨 血管径 ^a (mm)	後拡張用 バルーン 推奨径 (mm)	シャフト 最大外径 (Fr)	適合 ガイドワイヤー径 (inch)	用途		
							浅大腿動脈 狭窄・閉塞 ステント内再狭窄	血管 損傷 ^b	人工血管内 シャント 吻合部狭窄
JHJR050202J	5	2.5	4.0-4.7	5	6	0.018 / 0.014	●	●	
JHJR050502J	5	5	4.0-4.7	5	6	0.018 / 0.014	●	●	
JHJR051002J ^c	5	10	4.0-4.7	5	6	0.018 / 0.014	●	●	
JHJR051502J ^c	5	15	4.0-4.7	5	6	0.018 / 0.014	●	●	
JHJR052502J	5	25	4.0-4.7	5	6	0.018 / 0.014	●		
JHJR060202J	6	2.5	4.8-5.5	6	6	0.018 / 0.014	●	●	●
JHJR060502J	6	5	4.8-5.5	6	6	0.018 / 0.014	●	●	●
JHJR060702J	6	7.5	4.8-5.5	6	6	0.018 / 0.014			●
JHJR061002J	6	10	4.8-5.5	6	6	0.018 / 0.014	●	●	●
JHJR061502J	6	15	4.8-5.5	6	6	0.018 / 0.014	●	●	
JHJR062502J	6	25	4.8-5.5	6	6	0.018 / 0.014	●		
JHJR070202J	7	2.5	5.6-6.5	7	7	0.018 / 0.014	●	●	●
JHJR070502J	7	5	5.6-6.5	7	7	0.018 / 0.014	●	●	●
JHJR070702J	7	7.5	5.6-6.5	7	7	0.018 / 0.014			●
JHJR071002J	7	10	5.6-6.5	7	7	0.018 / 0.014	●	●	●
JHJR071502J	7	15	5.6-6.5	7	7	0.018 / 0.014	●	●	
JHJR072502J	7	25	5.6-6.5	7	7	0.018 / 0.014	●		
JHJR080202J	8	2.5	6.6-7.5	8	7	0.018 / 0.014	●	●	●
JHJR080502J	8	5	6.6-7.5	8	7	0.018 / 0.014	●	●	●
JHJR081002J	8	10	6.6-7.5	8	7	0.018 / 0.014	●	●	●
JHJR081502J	8	15	6.6-7.5	8	7	0.018 / 0.014	●	●	
JHJR082502J ^c	8	25	6.6-7.5	8	7	0.018 / 0.014	●		
JHHR090502J	9	5	7.6-8.5	9	8	0.035		●	
JHHR091002J	9	10	7.6-8.5	9	8	0.035		●	
JHHR100502J	10	5	8.6-9.5	10	8	0.035		●	
JHHR101002J	10	10	8.6-9.5	10	8	0.035		●	
JHHR110502J	11	5	9.6-10.5	12 ^d	10	0.035		●	
JHHR111002J	11	10	9.6-10.5	12 ^d	10	0.035		●	
JHHR130502J	13	5	10.6-12.0	14 ^d	10	0.035		●	
JHHR131002J	13	10	10.6-12.0	14 ^d	10	0.035		●	

※カテーテル有効長120 cm

- a. ゴア® バイアバーン® スtentグラフトは5-20%のオーバーサイズで使用するよう設計されています。
b. 胸部・腹部・骨盤内の動脈(大動脈、冠動脈、腕頭動脈、頸動脈、椎骨動脈および肺動脈を除く)
c. 特注品番: 詳しくは弊社営業担当者にお問い合わせください。
d. 11 mm、13 mm径デバイスへの8 atmを超える後拡張を行わないでください。

本資料に示される情報は完全なものではなく、すべての症例に適用できるものではありません。また、電子添文および各症例に関する医療関係者の専門的な判断の代替となるものでもありません。

各患者への医療行為に関するすべての判断は、それを行う各医療関係者の責任に属するものであり、当社はこれらに関する判断、助言等を行うものではありません。
販売名: ゴア® バイアバーン® スtentグラフト 承認番号: 22800BZX00070000 一般的名称: ヘパリン使用中心循環系ステントグラフト
© 2025 W. L. Gore & Associates, Inc. / 日本ゴア合同会社 無断転載・複製を禁じます。記載の商標は、Goreグループの関連会社または各権利者の商標です。
"Together, improving life"および記載のデザイン(ロゴ)は、Goreの商標です。 24PL3032-JA02 NOVEMBER 2025

「添文ナビ」アプリで
電子添付文書
をご参照ください



製造元 W. L. Gore & Associates, Inc.

製造販売元 **日本ゴア合同会社**
メディカル・プロダクツ・ディビジョン

〒108-0075 東京都港区港南1-8-15 Wビル
T 03 6746 2560 F 03 6746 2561 goremedical.com/jp

